

近畿地方整備局 福井河川国道事務所
資料配布

配布日時	平成25年6月27日14:00
------	-----------------

件名	生物いっぱいいるかな？川の中 参加者募集 ～九頭竜川・北川の生き物調査～
----	---

概要	<p>平成25年度 九頭竜川、北川水系水生生物調査の参加者募集</p> <p>○国土交通省福井河川国道事務所では、昨年引き続き平成25年度も夏休み期間中に九頭竜川、北川水系の国管理区間において、一般の方々の参加を得て水生生物調査を実施します。</p> <p>○水生生物調査は、河川に生息するサワガニ、カワゲラ等の水生生物を指標として水質を判定するもので、簡単に調査でき、また、身近な自然に接することにより環境問題への関心を高める良い機会となっています。みなさまのご参加をよろしくお願いいたします。</p> <p>○調査の実施日は以下のとおりです。 九頭竜川：7月22日（月）（予備日）7月24日（水） 北川：7月29日（月）（予備日）7月31日（水）</p> <p>○九頭竜川・北川とも定員（各50名程度）になり次第、募集を締め切らせて頂きます。予めご了承ください。</p>
----	--

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	福井県政記者クラブ
------	-----------

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 福井県福井市花堂南2-14-7 電話 0776-35-2661（代表） 副所長（河川） 宇野 孝一（内線204） 調査第一課長 小谷 敏文（内線351）
--------	--

九頭竜川・北川における水生生物による 簡易水質調査体験の参加者を募集します！

1. はじめに

国土交通省福井河川国道事務所では、昨年に引き続き平成25年度も夏休み期間中に九頭竜川および北川において、一般参加による水生生物の簡易水質調査を実施します。

この調査は、小・中学生や高校生、地域住民の皆様に参加して頂き、実際に水質調査を体験して、広く一般の方々に身近な河川の水質状況を知って頂くほか、河川の水質や自然生態系の保全、さらには河川に対する関心を高めて頂くことを目的として、昭和59年より毎年7～8月に全国の一級河川において国土交通省が一斉に行っているものです。

川の生き物にふれたり、身近な川の水質などを知ることのできるまたとない機会ですので、夏休みの自由研究の題材として、ぜひご参加下さい。



九頭竜川における簡易水質調査 (H24.7.23)



北川における簡易水質調査 (H24.7.30)

2. 募集対象者・調査日時・調査地点等

- ◆募集対象者 小学生（4年生以上）以上の方ならどなたでもご参加頂けます。
※安全管理上、**小学生の参加については、4年生以上で引率者同伴、中学生及び高校生の参加については、引率者同伴若しくは保護者の同意書**（この案内の一番最後）の記入をお願い致します。

（九頭竜川）

- ◆調査日時 **7月22日（月）** 9：30～16：30（時間は予定）
※雨天または増水の場合は、予備日「**7月24日（水）**」に延期
- ◆調査地点 天池河川公園、福井大橋下流（福井市）、鳴鹿橋上流（永平寺町）

- ◆集合・解散場所 **JR福井駅東口**または
国土交通省 福井河川国道事務所
（ショッピングセンター「ベル」西隣）
国土交通省 鳴鹿大堰管理所
（永平寺町法寺岡 5-26-1）
※調査地点へはマイクロバスで移動します。

8：50までにお越し下さい
（マイクロバスで鳴鹿大堰管理所まで移動します）

9：30までにお越し下さい

（北川）

- ◆調査日時 **7月29日（月）** 9：00～16：30（時間は予定）
※雨天または増水の場合は、予備日「**7月31日（水）**」に延期
- ◆調査地点 高塚橋（小浜市）、天徳寺橋、三宅橋（若狭町）

- ◆集合・解散場所 **若狭歴史民俗資料館**
（小浜市遠敷 2-104）
※調査地点へはマイクロバスで移動します。

9：00までにお越し下さい

3. 調査の概要

【水生生物による水質の簡易調査】

水生生物は、きれいな水に棲むもの、きたない水に棲むものなど種類によって棲む場所が異なります。よって、水生生物の種類を調べることで、その場所の水のきれいさ（水質）の程度を知ることができます。

この調査は、適切な指導をもとに、小・中学生、高校生、その他一般の人々のだれでもが簡単にできるものです。

【簡易水質キットによる水質調査】

簡易水質キットを使用して、pH（水の酸性・アルカリ性）、COD（水の汚れ具合）などを調べます。

【川の状況調査】

水において、ごみの量、川底の感触、水の透明度などを調べます。

4. おもな実施要領・注意事項

- ①調査用具につきましては、全て当事務所にて準備致しますが、川に入って調査をしますので、水にぬれてもよい服、タオル、帽子、ぬれてもかまわない靴（サンダル不可）、着替え、筆記用具をご準備下さい。また、暑さ対策もお願いします。
- ②昼食・飲み物につきましては、各自ご用意をお願いします。
- ③当日、雨天の場合や晴れても川が増水している場合には予備日に延期します。
- ④当日の簡易事故保険は国土交通省にて加入します。

5. 参加申し込み方法

申し込みは、個人、親子での参加の他、学校、地区の子ども会などグループによる参加も受け付けます。別紙申込書に必要事項を記入の上、各河川の申し込み期限^{注)}までに、下記まで郵送またはFAX、Eメールにてお申し込み下さい。

注) 参加申し込みの期間が九頭竜川と北川で異なります。ご注意ください。

九頭竜川：7月16日（火）13時必着

北 川：7月22日（月）13時必着

（なお、九頭竜川・北川とも定員（50名程度）に達し次第応募を締め切らせて頂きます。予めご了承下さい）
詳細につきましては、事前に参加申込者（グループの場合は代表者）にお知らせ致します。

【お申し込み・お問い合わせ先】

〒918-8015 福井市花堂南2-14-7

国土交通省福井河川国道事務所 調査第一課

TEL 0776-35-2771 FAX 0776-35-7946

E-mail info-fukui@kkrr.mlit.go.jp

－ 九頭竜川・北川 水生生物調査 参加申込書 －

送信先：国土交通省 福井河川国道事務所 調査第一課 行

FAX 0776-35-7946

TEL 0776-35-2771

E-mail info-fukui@kkr.mlit.go.jp

参加希望河川 (○をつけて下さい)	1. 九頭竜川 (7/22、予備日7/24)	2. 北川 (7/29、予備日7/31)
参加対象 (○をつけて下さい)	1. 学校またはグループ 2. 親子 3. 個人	
住所 (グループ、親子参加の場合は代表者の方)	〒	
氏名 (グループ、親子参加の場合は代表者の方)		
連絡先 (グループ、親子参加の場合は代表者の方)	TEL FAX	※当日の連絡が可能な番号(携帯番号可)
九頭竜川の調査にご参加希望の方は下記欄に集合・解散のご希望についてご記入ください。 (北川の調査にご参加の方は、若狭歴史民俗資料館で集合・解散とさせていただきます。)		
集合場所 (○をつけて下さい)	1. JR福井駅東口 2. 福井河川国道事務所 3. 鳴鹿大堰管理所	
解散場所 (○をつけて下さい)	1. JR福井駅東口 2. 福井河川国道事務所 3. 鳴鹿大堰管理所	

■グループ、学校、親子参加をご希望の方は、下の欄に参加者名等を記入して下さい。

氏名	住所	学年	年齢
			才
			才
			才
			才
			才
			才
			才
			才

お願い：参加者全員を対象に、簡易事故保険に加入させていただきます。その際に、氏名、住所、年齢が必要となります。上記個人情報他は他の目的には一切用いることはありません。

<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px 20px; margin-bottom: 10px;">同意書</div> <p>保護者の氏名： _____</p> <p align="right">※保護者の自筆で記入して下さい。</p>

お願い：中学生及び高校生で引率者なしでご参加の場合は、同意書の記入をお願いいたします。同意書へのサインが無い場合、参加をお断りする場合があります。

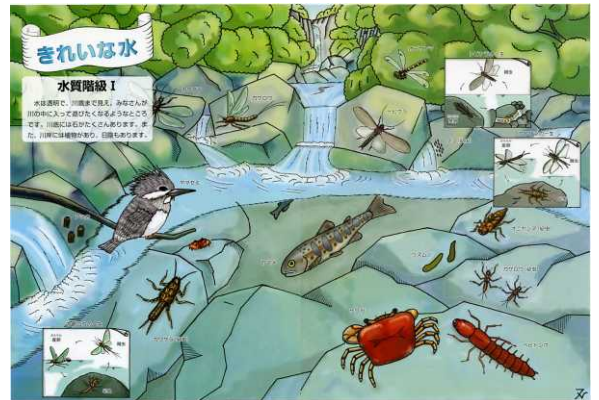
～ 水生生物による簡易水質調査の概要 ～

川の中には様々な生き物が棲んでいます。特に川底に棲んでいる生き物は、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生き物が棲んでいるかを調べるにより、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は、適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単にできるようになっています。

■調査方法■

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い、29種を指標生物としています。

河川で水生生物を採集し、指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、きれいな水（水質階級Ⅰ）、ややきれいな水（水質階級Ⅱ）、きたない水（水質階級Ⅲ）、とてもきたない水（水質階級Ⅳ）の4階級で水質の状況を判定します。



■水質階級と指標生物■

I きれいな水

①一つの試本（カゴロは1本）

- ナミウスムシ** (×5): 耳状のとがった突起。また、体に黒線がある。アメリカナミウスムシ
- ヒラタカゴウ類** (×2): 長い体。尾は二本。流れの速い石の表面に付いている。
- カワガラ類** (×2.5): 体が少し丸く、腹が平ら。石の下や石の間についている。
- サワガニ** (×2): 甲殻類。硬い殻がある。水質がよくなるにつれて増える。
- ヘビトンボ** (×2): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- アミカ類** (×2.5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- ナガレトビケラ類** (×3): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- ヤマトトビケラ類** (×3): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- タニガワカゴウ類** (×1.5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。

III きたない水

- ミスムシ** (×3): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- シマイシビル** (×2): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- タニシ類** (×0.5): 殻がある。流れの速い石の下についている。
- ミスカマキリ** (×0.5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。

II ややきれいな水

①、②両方でみられる水生生物（指標種ではない）

- カワナガシ** (×0.5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- コオニヤンマ** (×2): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- ヒラタドムシ類** (×2): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- コガシトビケラ類** (×10): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- ゲンジボタル** (×2): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- オオシマトビケラ** (×2.5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。

IV とてもきたない水

- エラミミズ** (×2.5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- サカマキガイ** (×4): 殻がある。流れの速い石の下についている。
- アメリカザリガニ** (×0.5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- コスリカ類** (×5): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- チョウバエ類** (×6): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。

II ややきれいな水

- イシマキガイ** (×4): 殻がある。流れの速い石の下についている。
- ヤマトシジミ** (×4): 殻がある。流れの速い石の下についている。

III きたない水

- イソコップムシ類** (×4): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。
- ニホンドロソコエビ** (×4): 長い体。尾は二本。流れの速い石の下についている。

*のついている生物はよく見えますが指標種（水質判定に使う水生生物）ではありません。